



五野井敏夫 議員

- 1、東松島市における地方創生と現状はいかに
- 2、柳ノ目地区の土地利用計画について

**Q** 域に仕事をつくる、若い

**A** 市長 ①新しい人の流れの創出、地

①人口増加策と人口減少対削減策はいかに②雇用の創出と起業、企業の誘致への優遇策について③転入、定住化を希望する人々に対しての恩典、特典を設けては④子育てと教育について本市独自の優位策はなにか。

市独自の優遇制度、支援制度が必要である。被災元地の市有財産の無償、減額貸付制度を実施、企業立地優遇条例の見直しや新支援制度の創設等は今後検討する③東松島市定住化促進事業での転入

世代の結婚、出産、子育ての希望をかなえる、安全安心な暮らしを守る。定住化促進事業の実施②本市独自の優遇制度、支援制度が必要である。被災元地の市有財産の無償、減額貸付制度を実施、企業立地優遇条例の見直しや新支援制度の創設等は今後検討する③東松島市定住化促進事業での転入

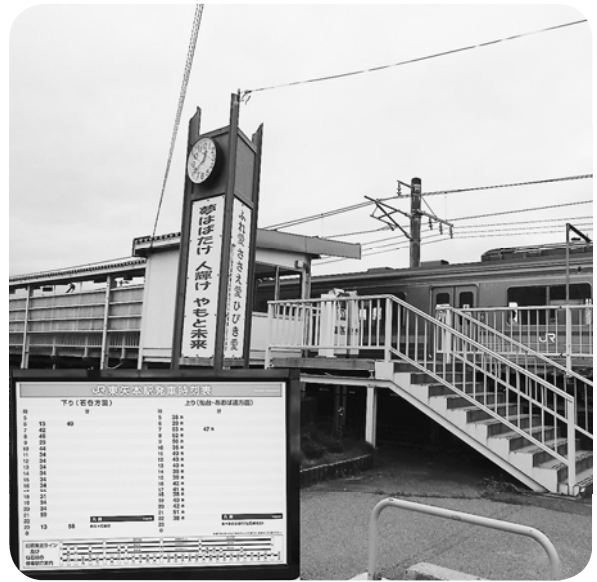
に鋭意努力する。

新築住宅取得で100万円から50万円の助成制度の特典がある既に2件の補助採択を行っている④人口誘導政策を進めるためには、市の独自性が必要である。待機児童を常にゼロにする対策、本市定住者は確実に保育所に入所できる仕組みづくりや、特色ある教育制度等の創出



▲人・仕事・まちづくりは大丈夫か？

**Q** 本市の地方創生と現状はいかに  
**A** 各制度の見直しや創出で対応



▲快速列車の停車が待たれる東矢本駅

- 1、特殊な仕様となる工事における工事設計業務について
- 2、JR仙石線の停車駅の改正について



熱海 重徳 議員

**Q** 石巻あゆみ野駅の開業に伴い新たな時刻表が改正された。しかし、平成27年5月の全面開通から要望の多かった停車駅の改正や増便については認められない形となった。集団移転が進み、特にあおい地区は規模の大きさから東矢本駅の利用者も増え、改正が強く望まれているが

**A** 市長の考えを伺う。市長 東矢本駅については、あおい地区へ移転する皆様の住宅の災害公営住宅への入居が進むことにより、駅利用者はさらに増加することが想定される。JR仙石線のダイヤ改正を担うJR東日本に対しては、沿線自治体で構成する仙石線整備促進期

成同盟会および宮城県鉄道整備促進期成同盟会等の構成市町が連携し、快速電車の停車を含め、ダイヤ改善の要望活動を実施しており、「経年的な乗降客数を考慮した上で検討していきたい」との回答を頂いている。今後も最も効果的である沿線自治体との連携した要望を粘り強く継続していく。

**Q** JR仙石線の停車駅改正について  
**A** 要望を粘り強く継続する